

# 平成21年度科学技術関係施策 および重点事項について(案)

平成20年7月23日  
厚生労働省

# 厚生労働省の科学技術研究の推進の基本的考え方

平成20年度  
 科学技術関係予算 1364億円  
 うち  
 厚生労働科学研究費補助金 428億円

- (1) 介護予防の推進や障害のQOL向上等 17億円 ※
- (2) 生涯を通じた女性の健康の向上・次世代育成  
5億円 ※
- (3) がん予防・診断・治療法の開発 65億円 ※
- (4) 生活習慣病対策、免疫・アレルギー疾患の克服、  
難病のQOL向上 66億円 ※
- (5) 新興・再興感染症対策等の充実 60億円 ※
- (6) こころの健康の促進 19億円 ※

臨床研究の推進 148億円 ※

**健康安心の推進**  
 (健康寿命の延伸)

安全・安心で  
 質の高い健康  
 生活を実現

- (1) 先端医療実現のための基盤技術の開発 84億円 ※

**先端医療の実現**

- (2) 臨床研究(治験)基盤の整備の  
推進 50億円 ※

基本計画に  
 基づき施策  
 を推進

第3期科学技術基本計画  
 分野別推進戦略

## ■戦略重点科学技術

「臨床研究・臨床への橋渡し研究」  
 「標的治療等の革新的がん医療技術」  
 「新興・再興感染症克服科学技術」 など

## ■研究開発の推進方策

「臨床研究推進のための体制整備」  
 「安全の確保のためのライフサイエンスの推進」 など

厚労省が主体的に取り組むべき分野の研究及び体制  
 整備の一層の充実を図る。

理念の実現、  
 戦略の推進、  
 に貢献

**健康安全の確保**

- (1) 医療等の安全の確保  
30億円 ※
- (2) 食の安全の確保  
18億円 ※
- (3) 健康危機管理対策の充実  
5億円 ※

※ 金額は全て平成20年度予算額

# 平成21年度「資源配分方針」のポイント

## ◎重点化を図るべき分野

### 【最重要政策課題】(抜粋)

#### ・革新的技術

例) ・心機能人工補助装置技術    ・iPS細胞活用毒性評価技術    ・感染症ワクチン開発技術(マラリア)

#### ・科学技術外交

#### ・社会還元加速プロジェクト

例) ・失われた人体機能を補助・再生する医療の実現  
・高齢者・有病者・障害者への先進的な在宅医療・介護の実現

### 【第3期科学技術基本計画における戦略重点科学技術】

## ◎「革新的技術推進費」の創設とその機動的運用

## ◎府省の枠を超えた一体的な施策の推進

## ◎革新的技術を継続的に生み出す環境整備

## ◎研究開発力強化法を受けて、研究開発資源の効率的活用等の取組を強化